

## パネルの意見まとめ

ここでは、5月14日開催のフォーラムで上がった市民からの意見を紹介します。

### 駅舎保存を何のためにするのか、ビジョンを共有する必要性

- ・ 「何のために駅舎を残すのですか？」これを共有していく必要があります。
- ・ まちのシンボルとして、「三角屋根」は絶対あるべきである。
- ・ 国立のまちをどのようなまちにしていきたいかというビジョンを、最終的に作り上げ提案していくのは、やはり行政なのでしょう。また、そのようなビジョンに強制力はないと思うのですが、(あれば今回のように、JRが駅舎を壊すとか、そんな問題もなかったと思います)そのようななかでどうまちづくりを進めて行けばいいのでしょうか。
- ・ 片道切符(曳き屋など)のまちづくりで終わらせないビジョンを考えよう。
- ・ 国立市のまちづくりは八方美人だと感じる。たくさんの人の意見を聞くのは良いことだし、良い意見もたくさんあるだろうが、全部を実現するのは難しい。国立の特色を出すまちづくりを目指すなら、その特色とは関係のない意見を切り捨てるのが大事ではないか？
- ・ まちづくりのベースは今取り組み中の基本構想にあると思う。駅周辺のまちづくりもこれが基本でしょう。
- ・ コミュニティ作りはまず連帯感が大事。そのなかで駅舎保存を捉える発想が必要。
- ・ 駅舎が失われることで、市民が失ってしまうことは何でしょうか？
- ・ 円形公園への駅舎移転は反対。
- ・ 「駅舎は残すべき！」という市民と、「そんなお金をかけるなら市民に還元して欲しい！」という市民と、個々バラバラです。駅舎を残したいという思い(当然のことです)を署名などで、確認していくことが必要ではないでしょうか。
- ・ 高架工事に対する市民の負担を明確にすることが必要。目標がなければ努力はできない。

### 駅舎周辺まちづくりのビジョン

- ・ 駅舎を利用した美術館の建設。
- ・ 駅前広場を自転車専用ではなく、歩く人のために整備する。
- ・ 駅舎保存をJRに負担させ、その校内にショップや便利な機能を持たせるという小西先生の案には反対。
- ・ 高架化後に、まちのイメージにあう企業を大量誘致できませんか？
- ・ 駅の高架化により、北と南がつながるといことは南北の住民がお互いの町をよく知り、利用するという事だと思ふ。しかし、今は商店街としては南の方が盛んなので、高架化により人の行き来だけが多くなるのでは、南にばかり人が着てきたが

寂れてしまうかもしれない。だから、北は南にはない魅力を持つことが必要だと思う。

- ・ 後世の人から見て反省するものではなく、駅に降りてほっとするようなものにしていきたい。
- ・ ヨーロッパ（スペインやフランス）をみると「絆のまち」づくりにとって、広場がキーポイントになっていると感じた。協会や公園が広場となり、貴重な人間の絆を作っている。国立駅でもこのような広場を残せればと願っている。
- ・ 駅前に地下広場を作り、放置自転車を何とかするのはどうか？
- ・ 日本にはもともと、市長の言う「広場」の概念はない。専門家も参加して、日本にあった現実的な計画を進めなければならない。
- ・ 駅舎の保存活用が話題の軸になりがちだが、堤らが考えていたのはやはり景観というファクターではないか？そういった議論も必要では？
- ・ 観光という視点で沿線他紙と連携した展開ができないか。

共有する場を設けよう！ 誰がどうやって？

- ・ 誰がまちづくりをおこなうのか？
- ・ 駅周辺まちづくりを実現させるためにプロジェクトチームを作るべき。特に地権者（商店主等）も入れたもの。
- ・ プロジェクトチームを引っ張っていくリーダーが必要。今の国立は、リーダーが見えにくい。リーダーは育てていかなければならないのだろうか？
- ・ 国分寺市、国分寺市民との話し合いも重要。
- ・ 各セクターがもっている情報を共有、公開していくような、話し合いの場を設けていく。
- ・ みんなが思いを一つにするイベントをやろう！
- ・ 提案されている駅周辺のまちの姿を、1日だけでも実現し、肌で感じる体験として共有したい。
- ・ 社会実験「ノーカーデー」の実現。
- ・ 駅の地産地消「えきじば」、駅のみどり場「えきたま」など、駅舎をはやく活用する試みを。
- ・ まちづくりは目標が大切だが、もっと大切なのはそのプロセスだと思う。様々な人の声を集める仕組みがいる。議論できるWEBサイト、街角の拠点、壁新聞、それをまとめる組織。コーディネーター。
- ・ こういうフォーラムはネット公開で市民に情報提供が大切。（主催者側において）
- ・ 空き店舗を活用して、駅周辺のまちづくりについて情報共有を図る。

市民ができること

- ・ 他人事から自分事に！
- ・ 市民側のタテ割りも解消する必要がある。
- ・ どのように「自分ごと」として考えてもらうのか、プロセスも大事。
- ・ NPO など以外で、市民がもっと手軽に、一個人としてまちづくりに携えることはできるのでしょうか？できるとすれば、具体的にはどのようなことがあるのでしょうか？

#### JR ができること

- ・ 地域のまちづくりに JR に参加してもらえないか。そのような事例はあるのか。
- ・ 駅ビルを作ればいいという発想はやめるべきです。自転車も、もともとは駅が原因ですから。
- ・ 私鉄を見習って、JR も高架下にカルチャースクール、保育園、貸し倉庫などを作れば、イメージアップになると思います。JR に提案する予定はあるのか？JR をうまく使うことが大事です。
- ・ JR に参加してもらうには、行政、特に市長のイニシアチブが大事。
- ・ 駅の当事者である JR が出席していないことは大変残念。
- ・ このフォーラムに JR の係りの人がいないのはなぜですか？

#### 商業ができること

- ・ 商業、商業者がカギだと思います。
- ・ 何をやっても、市民と行政が良好な関係が構築できないように思われる。国立、国分寺、小金井（3K）は、市民活動が市民運動化しているのではないのでしょうか。進め方に問題はないのか？
- ・ 純粋な地元の商店が少なくなっているなかで、このまちづくりはこの方達抜きに考えられないことと思います。この時間帯の参加が厳しいのか、共に歩めないものがあるのか、あるとしたら何なのか、常に国立の市民活動で疑問に思うことです。

#### お金の問題

- ・ 国から自治体への支援は、例えばどのようなものが考えられるのでしょうか？
- ・ 毎年 1 億ずつ、30 年かけるようなスパンで考えることが必要ではないか。
- ・ 事業をしなければ市民債は返せない。
- ・ 国交省様、頑張りますのでお金を下さい。